

別表 1：必要単位数、および該当科目一覧表（2022 年度）

単 位	学 部	科目名称	単位✓
＜必須科目＞ 2 科目 4 単位	教養科目	「ジェンダーと社会」	
		「女性学・男性学」	
＜選択科目＞ 6 科目 12 単位以上	教養科目	「比較文化」	
		「国際交流」	
		「日本国憲法」	
		「入門文化人類学」	
		「ジェンダー・ダイバーシティ表現演習Ⅰ」	
		「ジェンダー・ダイバーシティ表現演習Ⅱ」	
		「セクシュアリティとメディア」	
		「思想としてのフェミニズム：性の多様性に至る系譜を学ぶ」	
	文学部	「国文学講義（6）近代Ⅱa」	
		「国文学講義（6）近代Ⅱb」	
		「Narratology」（※現在は閉講）	
		「Reader-Response Theory」（※現在は閉講）	
		「特別支援教育論」	
		「比較教育論」	
		「国際理解教育論」	
		「外国人児童生徒教育概論Ⅰ」（2022年度より）	NEW
	「外国人児童生徒教育概論Ⅱ」（2022年度より）	NEW	
	人間情報学部	「ユニバーサルデザイン論」	
		「色彩学」（2022年度より）	NEW
		「CG制作演習Ⅰ」（2022年度より）	NEW
		「デザイン心理学」（2022年度より）	NEW
	心理学部	「デジタルファブ리케이션演習」（2022年度より）	NEW
		「異文化コミュニケーション」	
		「発達障がい心理臨床」（※2020 年度より）	
		「障害者・障害児心理学」（※2020 年度より）	
	創造表現学部	「福祉心理学」（※2022年度より）	NEW
		「社会学概論」（※2022年度より）	NEW
		「批評理論 b」（※2021 年度より）	
		「マンガ論」（※2021 年度より）	
		「表現実習Ⅹ（メディアとファッション）」（※現在は閉講 認定期間2021 年度より）	
		「社会学概論」	
		「アニメ論」（※2020 年度より）	
		「メディアリテラシー」（※2020 年度より）	
		「メディア社会論Ⅰ（コミュニケーション）」（※現在は閉講 認定期間2020 年度より）	
		「ジャーナリズム論」（※2022年度より）	NEW
		「メディア論」（※2021年度より）	
		「メディア社会調査法」（※2022年度より）	NEW
		「批評理論Ⅱ」（※現在は閉講）	
		福祉貢献学部※注	「マイノリティと現代社会」
	交流文化学部	「地域理解 3（人と社会）」	
		「コミュニケーション論 4（イター・カルチャー）」	
		「交流文化 2（国際理解教育）」	
		「交流文化 3（多文化共生）」	
		「交流文化 6（国際交流）」（2022年度より）	NEW
		「交流文化 8（エスニシティ論）」（2022年度より）	NEW
		「地域文化 2（東南アジア）」（2022年度より）	NEW
		「地域文化 7（北米）」（2022年度より）	NEW
「地域文化 8（オーストラリア）」（2022年度より）	NEW		
ビジネス学部	「ビジネスとジェンダー」（※現在は閉講）		
	「共生とコミュニケーション」（※現在は閉講）		
グローバル・コミュニケーション学部	「Gender and Communication」		
	「Multiculturalism in Japan」		
	「Gender and Society」		

※注…福祉貢献学部の社会福祉専攻の学生については、社会福祉士国家試験受験資格取得のための「実習先行履修科目」、子ども福祉専攻の学生については、保育士国家資格の取得のためのB群「保育の本質・目的に関する科目」にあげられている科目を選択科目（6科目12単位）に含めることができる。（2022年度より）